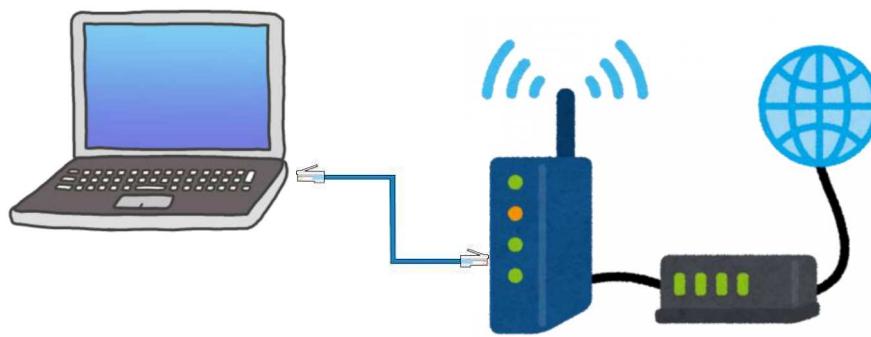




無線LANルーターがつながらないとき

確実な設定手順（事例） Buffalo WSR-1800AX4-KH

ノートPC を用いての 設定手順



buffaloRouter
WSR-1800AX4-KH MITSUBISHI
D-ONU



2023年12月 更新版

Rev2.3

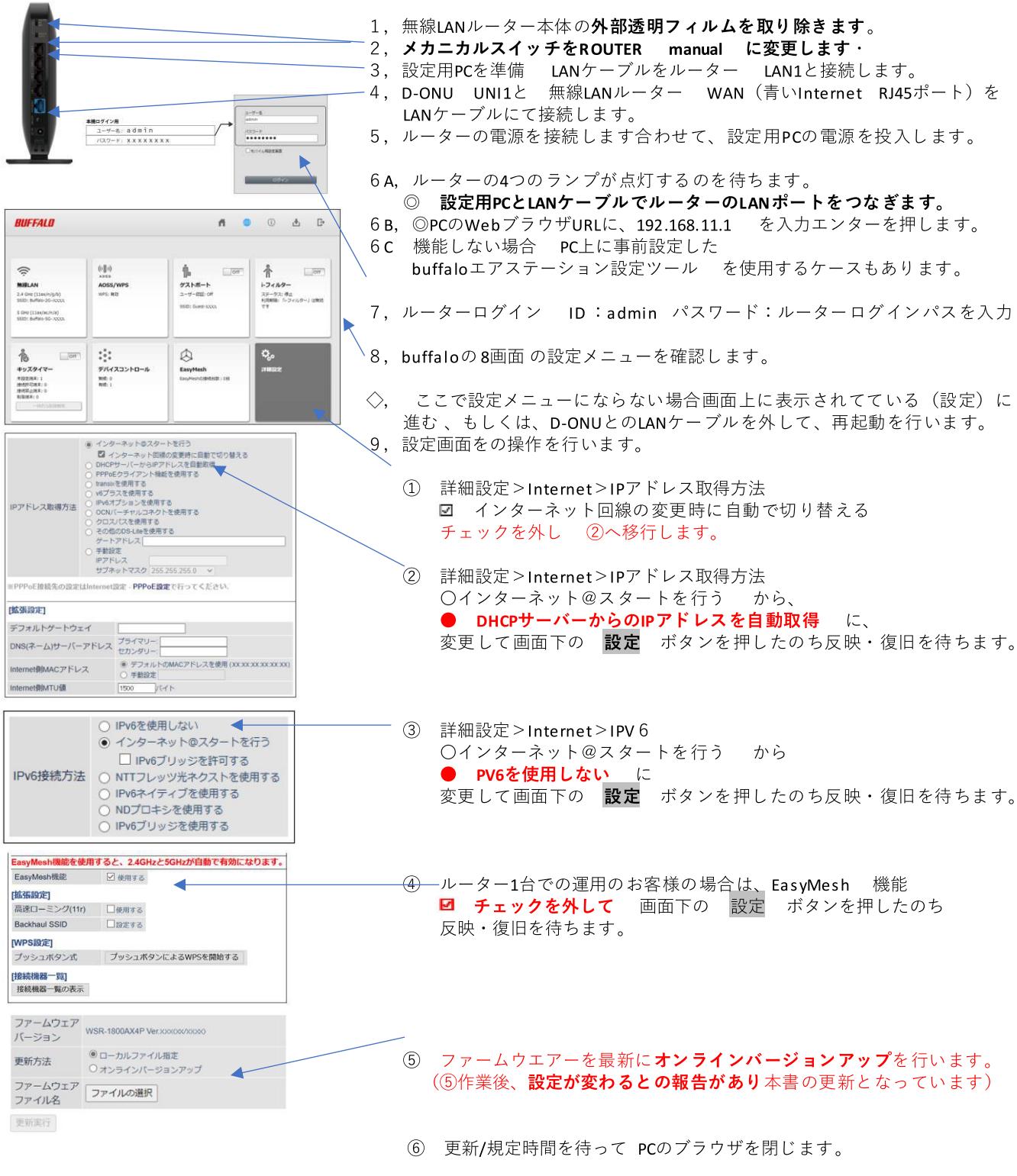
接続方式 (あいこむこうか)

- ① D-ONUには1個のグローバルアドレスをDHCPにて提供します。
- ② DNSは自動取得が基本となります。
- ③ プロトコルはIPv4のみとなります。

インターネット接続の為には、PCと有線LANケーブルで、D-ONU UNI1に RJ45にて接続します。

複数台のインターネット接続が、必要な際は Uni1 にルーターInternetポート間を接続・設置することで可能です。

ルーター設置 設定手順 (前半) 基本手順 (案)



ルーター設定（後半）

設定再確認 と お客様機器の設定



- ⑨ ルーター再起動を確認したらインターネット閲覧を確認
LANケーブル接続での google スピードテスト等を行う
- ⑩ LAN 1 接続のLANケーブルを外します。
- ⑪ AOSS等を用いて手元のPCとルーターを無線LAN接続を行います。
PCにてSSIDを選択 ルーター本体AOSSボタンで自動接続
- ⑫ インターネット閲覧を確認
Wi-Fi接続での google スピードテスト等を行う
- ⑬ PCのWebブラウザURLに、192.168.11.1 を入力エンターを押します。
ルーターログインID：admin パスワード：ルーターログインパスを入力
- buffaloの8画面の設定メニューを確認します。
- ⑭ 詳細設定>Internet>IPアドレス取得方法
 インターネット回線の変更時に自動で切り替える
チェックが外れていることを確認 ②へ移行します。
- ⑮ 詳細設定>Internet>IPアドレス取得方法
 インターネット@スタートを行う カラ、
● DHCPサーバーからのIPアドレスを自動取得 に、なっている事を確認 未変更なら変更して画面下の 設定 ボタンを押したのち反映・復旧を待ちます。
- ⑯ 詳細設定>Internet>IPv6
 インターネット@スタートを行う カラ
● IPv6を使用しない に、なっていることを確認 未変更なら変更して画面下の 設定 ボタンを押したのち反映・復旧を待ちます。
- ⑰ ルーター1台での運用のお客様の場合は、EasyMesh 機能
 チェックが外れていることを確認 できていなければ外して画面下の 設定 ボタンを押したのち反映・復旧を待ちます。
- ⑱ 設定画面上での再起動を行います。
10. ルーター機能復旧したら、Wi-Fi接続にて各種の動作確認の後、
お客様の機器を設定動作確認をおこないます。
SSIDのバランスの良い分割設定を考慮の事 PC以外の機器はAOSS (WPS) が機能しないケースがあります。SSIDを選択して 暗号化キーを入力して設定を行います。お客様機器での動作確認を行い支障がなければ作業完了です。
(Wi-Fi接続飛距離は buffalo-G-XXXX の方が優れますが速度は劣ります。)
(飛距離はルーター有視界で7Mあまりが良好なエリアです。)